福井市下宇坂幼小学校 スクールプラン

- 福井市学校教育目標
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
- 福井市学校教育方針
「学びの一貫性と確かな接続」～個の育ちを支えるために～

- 校訓
「なかよく たゆまず すこやかに」
- 教育方針
「いまを生きる、ともに生きる、ここに生きる」

学校教育目標

豊かな心を持ち、ともに学び合い、
たくましく活動する児童の育成

めざす児童像

- 「工夫する子」 自ら考え進んで学ぼうとする子
- 「助け合う子」 思いやりの心を持って協力する子
- 「たくましい子」 心身共に健康で最後までやりぬく子

保護者・教師の願い

- ・力いっぱい活動する子
- ・思いやりのある子
- ・地域を愛する子

「協力して
自ら学ぶ
園児・児童・
生徒の育成」

中学校区研究主題

～地域力を
生かした学校
文化の創造～

重点目標

豊かな心

- ◎豊富な感性と行動力を育む多様な体験活動を通し、自律心を育てる。
- 人・自然・文化との繋がりを深め、ふるさとを愛する心を育てる。

確かな学力

- ◎基礎・基本の定着と意欲を高める授業改革を図る。
- 日常授業の改善と、学びを支える学級づくりへ、教師力の向上を目指す。

健やかな体

- ◎全職員で児童の理解を深め、温かい学校・学級づくりを目指す。
- 粘り強くやり遂げる体力と精神力の向上を図る。

活力ある学校運営

- ◎家庭・地域への情報発信・収集を行い、開かれた学校づくりの推進を図る。
- 協働する組織を基盤にした組織改革を推進する。

具体的な取組

- ◇3つの「あ」運動の推進
 - ・あいさつ、返事をはっきり。・あたたかい心で助け合い。・あせが流れるほどがんばろう。
- ◇下宇坂スタイルと教育風土の醸成
 - ・家庭、地域を巻き込んだ教育環境の整備。
- ◇環境と人材を生かした体験活動
 - ・「山の子プロジェクト」うさかの森活動推進。
 - 中学校区内交流事業。同学年・異学年交流2回以上実施。満足度90%以上。

- ◇意欲を高める授業
 - ・自分の考えと他の考えを比べながら学び、互いに高まる授業推進。
 - ・感動のある授業を増やし、学ぶ意欲の向上を目指す授業改善。
 - ・授業へのICT利活用。
- ◇基礎・基本の定着
 - ・個に応じた学習指導の推進。
 - ・きめ細かな指導、支援体制をとり、学習内容の定着を図る。
 - 家庭学習時間が、学年目標を達成90%以上。

- ◇たくましい体づくり
 - ・目標を明確にした、体育活動への取り組み。
 - ・縦割り班を利用した、業間体育、縄跳び大会などの体育的行事。
- ◇規則正しい生活習慣の育成
 - ・安全、健康に心がけた良い生活習慣づくり。
 - 家庭での仕事を持つ子が90%を越える。
- ◇人権感覚の育成
 - ・主体的に学び合い、認め合う人間関係づくり。

- ◇地域との協働による学校運営
 - ・地域・学校協議会との連携による地区行事運営。
 - 地域活動に3回以上参加する子が90%以上。
- ◇信頼される学校づくり
 - ・地域に生きる学校づくりの推進。
 - ・学校評価を工夫し、活動に活かす。
- ◇情報の発信・収集
 - ・ホームページや校長室便り等で地域に発信。

研究主題

伝えあい、つながりあって学ぶ子どもの育成
— 学びを支える学級づくりを中心に —